



平成 23 年 9 月期 第 3 四半期決算短信（連結）

平成 23 年 7 月 22 日

会 社 名 太陽毛絲紡績 株式会社 グリーンシート銘柄 オーディナリー  
 コード番号 3 2 1 1 本社所在都道府県 埼玉県  
 本社所在地 埼玉県川口市上青木 5 -5 -9  
 代表者 代表取締役社長 内 山 正 治  
 問合せ先責任者 取締役管理本部長 山 中 庸 TEL ( 048 ) 265 -2414

1. 平成 23 年 9 月期第 3 四半期の業績（平成 22 年 10 月 1 日～平成 23 年 6 月 30 日）

- (注) 1. 本四半期決算短信の数値は、未監査であります。  
 2. 本四半期決算短信の数値は、税効果会計の適用等、所要の会計上の修正を行っておりません。  
 3. 記載金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

(1) 連結経営成績

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23 年第 3 四半期	609	( 16.2 )	3	( )	28	( )
22 年第 3 四半期	524	( 0.3 )	6	( )	35	( )

	当 期 純 利 益		1 株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 経常利益率
	百万円	%	円 銭	円 銭	%	%	%
23 年第 3 四半期	100	( )	28 26	・	8.1	0.8	4.7
22 年第 3 四半期	54	( )	15 35	・	4.1	0.9	6.7

- (注) 1. 有価証券の評価益 78 百万円 デリバティブ取引の評価損益 百万円  
 2. 期中平均株式数 23 年第 3 四半期 3,570,577 株 22 年第 3 四半期 3,570,585 株  
 3. 会計処理の方法の変更 無  
 4. 売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率  
 5. 潜在株式の存在 無

(2) 連結財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23 年第 3 四半期	3,678	1,197	32.6	335 49
22 年第 3 四半期	3,695	1,292	35.0	361 93

(注) 期末発行済株式数

期末発行済株式数(自己株式を含む) 23 年第 3 四半期 3,589,000 株 22 年第 3 四半期 3,589,000 株  
 期末自己株式数 23 年第 3 四半期 18,423 株 22 年第 3 四半期 18,423 株

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
23年第3四半期	111	71	50	280
22年第3四半期	134	9	42	223

2. 平成23年9月期の業績予想(平成22年10月1日~平成23年9月30日)

	売 上 高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金		
				中 間	期 末	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭	円 銭
通 期	940	26	50			

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正 無

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 14円00銭

\* 業績予想の適切な利用に関する説明、その他の特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績などは、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

## 第87期 第3四半期報告書

(平成22年10月1日から平成23年6月30日)

会社名(定款上の商号) 太陽毛織紡績株式会社  
 英文名 TAIYO WOOLEN SPINNING CO., LTD.  
 コード番号 3211  
 代表者の役職氏名 代表取締役社長 内山 正治  
 本店の所在地の場所 埼玉県川口市上青木5-5-9  
 電話番号 048-265-2414  
 連絡者 取締役管理本部長 山中 庸

## 四半期の業績

## (1) 連結損益計算書

(単位:千円)

科目	期別	第87期 第1四半期	第87期 第2四半期	第87期 第3四半期	当期累計	前年同期累計
		自平成22年10月1日 至平成22年12月31日	自平成23年1月1日 至平成23年3月31日	自平成23年4月1日 至平成23年6月30日	自平成22年10月1日 至平成23年6月30日	自平成21年10月1日 至平成22年6月30日
売上高		172,549	190,237	246,930	609,717	524,874
売上原価		124,275	147,671	196,311	468,258	394,642
売上総利益		48,273	42,565	50,618	141,458	130,232
販売費及び一般管理費		51,617	45,519	48,067	145,203	136,693
営業利益(営業損失)		3,343	2,953	2,551	3,744	6,461
営業外収益		1,497	369	3,092	4,960	3,278
営業外費用		9,857	10,218	9,503	29,579	32,005
経常損失		11,703	12,801	3,858	28,364	35,188
特別利益		481	881	1,455	2,817	6,958
特別損失		2,034	69,803	3,038	74,877	19,676
税金等調整前四半期(当期)純損失		13,256	81,724	5,442	100,423	47,907
法人税、住民税及び事業税		162	162	162	487	6,891
少数株主損益調整前四半期(当期)純損失		13,419	81,886	5,605	100,911	-
四半期(当期)純損失		13,419	81,886	5,605	100,911	54,799

記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。

(注)

科目	期別	第87期 第1四半期	第87期 第2四半期	第87期 第3四半期	当期累計	前年同期累計
		自平成22年10月1日 至平成22年12月31日	自平成23年1月1日 至平成23年3月31日	自平成23年4月1日 至平成23年6月30日	自平成22年10月1日 至平成23年6月30日	自平成21年10月1日 至平成22年6月30日
期中平均株式数		3,570,577株	3,570,577株	3,570,577株	3,570,577株	3,570,585株
1株当たり四半期(当期)純利益		3円76銭	22円93銭	1円57銭	28円26銭	15円35銭
潜在株式調整後 1株当たり四半期(当期)純利益		-	-	-	-	-

潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、1株当たり四半期(当期)純損失が計上されており、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## (2) 事業部門別売上高

(単位:千円)

事業の種類	期別	第87期 第1四半期	第87期 第2四半期	第87期 第3四半期	当期累計	前年同期累計
		自平成22年10月1日 至平成22年12月31日	自平成23年1月1日 至平成23年3月31日	自平成23年4月1日 至平成23年6月30日	自平成22年10月1日 至平成23年6月30日	自平成21年10月1日 至平成22年6月30日
繊維事業		118,249	129,573	192,142	439,965	348,886
賃貸事業		40,906	40,840	41,210	122,957	121,141
物流事業		13,393	19,823	13,577	46,794	54,846

## (3) 連結貸借対照表

(単位：千円)

期別 科目	第86期末 (平成22年9月30日)	第87期 第1四半期 (平成22年12月31日)	第87期 第2四半期 (平成23年3月31日)	第87期 第3四半期 (平成23年6月30日)
(資産の部)				
流動資産				
1 現金及び預金	190,621	197,487	210,818	280,504
2 受取手形及び売掛金	183,153	147,634	107,288	103,319
3 有価証券	1,000	1,000	900	450
4 商品及び製品	180,733	172,319	150,531	148,864
5 仕掛品	1,230	12,186	1,556	18,403
6 原材料及び貯蔵品	97,204	96,565	106,201	99,397
7 その他	17,795	15,224	16,889	25,890
貸倒引当金	3,617	3,617	3,578	3,578
流動資産合計	668,120	638,801	590,607	673,251
固定資産				
(1) 有形固定資産				
1 建物及び構築物	355,967	349,724	430,757	422,995
2 機械装置及び運搬具	16,629	15,136	14,173	12,637
3 土地	2,293,314	2,293,314	2,293,314	2,293,314
4 建設仮勘定	31,679	58,360	-	630
5 その他	6,126	5,655	5,437	4,945
有形固定資産合計	2,703,718	2,722,191	2,743,683	2,734,523
(2) 無形固定資産				
1 ソフトウェア	65	247	235	222
2 電話加入権	1,124	1,124	1,124	1,124
無形固定資産合計	1,189	1,371	1,359	1,346
(3) 投資その他の資産				
1 投資有価証券	186,443	183,211	180,480	163,292
2 長期貸付金	9,424	9,424	9,424	9,424
3 保険積立金	70,307	70,307	75,835	80,940
4 その他	26,307	25,437	23,540	24,659
貸倒引当金	9,424	9,424	9,424	9,424
投資その他の資産合計	283,057	278,956	279,856	268,892
固定資産合計	2,987,966	3,002,519	3,024,898	3,004,762
資産合計	3,656,086	3,641,321	3,615,506	3,678,013

(単位：千円)

科目	期別			
	第86期末 (平成22年9月30日)	第87期 第1四半期 (平成22年12月31日)	第87期 第2四半期 (平成23年3月31日)	第87期 第3四半期 (平成23年6月30日)
(負債の部)				
流動負債				
1 支払手形及び買掛金	20,312	18,392	15,114	36,616
2 短期借入金	117,000	76,667	81,668	119,000
一年以内に返済予定の長期借入金	338,103	342,312	355,908	365,880
3 未払金	20,329	19,397	20,155	20,214
4 未払費用	161	181	192	185
5 未払法人税等	650	162	325	487
6 未払消費税等	6,514	3,539	1,496	1,390
7 賞与引当金	500	250	500	250
8 その他	16,948	18,556	16,741	17,411
流動負債合計	520,519	479,459	492,101	561,436
固定負債				
1 長期借入金	993,729	1,001,923	997,989	1,014,293
2 繰延税金負債	20,674	19,332	39,604	32,467
3 再評価に係る繰延税金負債	665,381	665,381	665,381	665,381
4 退職給付引当金	1,876	3,407	4,938	6,470
5 長期預り敷金保証金	170,705	203,925	201,954	200,084
固定負債合計	1,852,367	1,893,970	1,909,868	1,918,697
負債合計	2,372,886	2,373,430	2,401,969	2,480,133
(純資産の部)				
株主資本				
1 資本金	100,000	100,000	100,000	100,000
2 資本剰余金	322,741	322,741	322,741	322,741
3 利益剰余金	106,413	119,832	201,719	207,324
4 自己株式	926	926	926	926
株主資本合計	315,401	301,982	220,095	214,489
評価・換算差額等				
1 その他有価証券評価差額金	29,119	27,229	55,781	45,730
2 土地再評価差額金	937,175	937,175	937,175	937,175
3 為替換算調整勘定	1,503	1,503	484	484
評価・換算差額等合計	967,798	965,908	993,441	983,390
純資産合計	1,283,199	1,267,890	1,213,536	1,197,880
負債純資産合計	3,656,086	3,641,321	3,615,506	3,678,013

記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。

(注)

科目	期別			
	第86期末 (平成22年9月30日)	第87期 第1四半期 (平成22年12月31日)	第87期 第2四半期 (平成23年3月31日)	第87期 第3四半期 (平成23年6月30日)
発行済株式総数	3,589,000株	3,589,000株	3,589,000株	3,589,000株
1 株当たり純資産額	359円38銭	355円09銭	339円87銭	335円49銭

発行済株式総数には自己株式数が含まれております。(平成22年9月30日18,423株、平成22年12月31日18,423株、平成23年3月31日18,423株、平成23年6月30日18,423株)

## (4) 連結株主資本等変動計算書

(単位：千円)

項 目	株 主 資 本					評価・換算 差額等合計	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
平成22年9月30日残高	100,000	322,741	106,413	926	315,401	967,798	1,283,199
第1四半期中の変動額							
四半期純利益(同損失)	-	-	13,419	-	13,419	-	13,419
自己株式の取得	-	-	-	-	-	-	-
株主資本以外の項目の第1四半期中の変動額(純額)	-	-	-	-	-	1,889	1,889
第1四半期中の変動額合計	-	-	13,419	-	13,419	1,889	15,309
平成22年12月31日残高	100,000	322,741	119,832	926	301,982	965,908	1,267,890
第2四半期中の変動額							
四半期純利益(同損失)	-	-	81,886	-	81,886	-	81,886
自己株式の取得	-	-	-	-	-	-	-
株主資本以外の項目の第2四半期中の変動額(純額)	-	-	-	-	-	27,533	27,533
第2四半期中の変動額合計	-	-	81,886	-	81,886	27,533	54,353
平成23年3月31日残高	100,000	322,741	201,719	926	220,095	993,441	1,213,536
第3四半期中の変動額							
四半期純利益(同損失)	-	-	5,605	-	5,605	-	5,605
自己株式の取得	-	-	-	-	-	-	-
株主資本以外の項目の第3四半期中の変動額(純額)	-	-	-	-	-	10,051	10,051
第3四半期中の変動額合計	-	-	5,605	-	5,605	10,051	15,656
平成23年6月30日残高	100,000	322,741	207,324	926	214,489	983,390	1,197,880

## (5) 貸借対照表及び損益計算書の作成の基本となる事項

四半期の貸借対照表及び損益計算書の作成の基礎としている会計処理の原則及び手続は、下記事項を除き正規の決算において採用している基準と同一のものを適用しております。正規の決算において採用している会計方針は「半期報告書第5経理の状況1[中間連結財務諸表等](1)[中間連結財務諸表]中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項、注記事項」をご参照下さい。

連結会計期間の貸借対照表及び損益計算書の作成のために採用している会計処理の原則及び手続と異なる会計処理の基準は次のとおりです。

1. 固定資産の減価償却の方法 各四半期の減価償却費は年間発生見積額の4分の1に該当する金額を計上しております。
2. 法人税、住民税及び事業税の計上基準 各四半期においては、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。
3. 経過勘定項目 未収収益、未払費用等の経過勘定項目の内、重要性の低い項目は、四半期決算書上資産及び負債への計上を省略しております。
4. 消費税等の会計処理 仮払消費税等及び仮受消費税等を相殺し、流動資産の「その他」に含めて、及び流動負債の「未払消費税等」に表示しております。

なお、当該四半期の貸借対照表、損益計算書及び株主変動計算書については、公認会計士の監査を受けておりません。

## (6) 会計方針の変更

該当事項はありません。

### 第87期 第3四半期（平成22年10月1日～平成23年6月30日）の業績の概況

当第3四半期連結会計期間におけるわが国経済は、アジアなどの新興国向けを中心とする輸出の増加に牽引され一部に景気の持ち直し傾向が見られましたものの、一方で実体経済の景況悪化は根深いものがあり、米国の景気低迷の長期化、欧州ユーロ圏における信用不安などいまだ世界経済は減速の様相を示しております。国内経済も長らくデフレの影響に加え、円高・株安なども相俟って、雇用・所得環境の改善が見られず、個人消費の低迷が続くなど、景気の先行きは不透明感を払拭できない状況にあります。また、平成23年3月11日に発生した東日本大震災は、広範囲で甚大な被害をもたらすとともに、福島第一原発事故に伴う電力供給の不安や風評被害が広がるなど、わが国経済は、これまで経験したことのない厳しい局面を迎えており、今後の市況に深刻な影響を与えるのではと懸念されております。

繊維業界におきましては、消費の節約、低価格志向の高まりに加え、震災による衣料品消費マインドの低下、原材料の高騰なども影響し、百貨店や量販店による衣料品売上高は依然として厳しい状況が続きました。このような経済環境のなか、当社グループは収益体質の改善、財務体質の強化、新規商品の開発と市場開拓、さらには新しい組織形態の構築を目指し、業務の効率化による経費の削減と製造コストの低減に努めるとともに事業資源の効率的な運用を図ってまいりました。その結果は、第3四半期までの当期累計売上高は、織物用原系の市況回復といった好材料もあり、609,717千円（前年同期累計524,874千円）となり、前年同期累計比84,843千円の増収となりました。営業損失は3,744千円（前年同期累計6,461千円）、経常損失は28,364千円（前年同期累計35,188千円）となり、それぞれ前年同期累計比較で収益の改善となりました。

なお、第2四半期において、特別損失に保有株式の一部で株価下落による投資有価証券評価損51,554千円、資産の健全化の観点から、たな卸資産評価損13,937千円をそれぞれ計上いたしました。その結果、当期累計純損失は100,911千円（前年同期累計54,799千円）となりました。

なお、当社グループの中核である太陽毛絲紡績株式会社は、平成22年4月19日付で埼玉県に「経営革新計画」を申請し、中小企業の新たな事業活動の促進に関する法律第9条第1項の規定に基づき承認を受けております。経営革新計画のテーマは「シニア向け高付加価値カシミヤ衣料の開発と販売」、計画期間は平成21年10月～平成24年9月であります。今後とも、当社グループが一丸となり、年齢構成比が増加するシニア層をターゲットとした商品の企画及び開発を進めてまいります。

### 第87期通期の売上高及び利益の予想について

第87期通期の売上高及び利益の予想につきましては、平成23年5月20日付当社「平成23年9月期 第2四半期決算短信」における平成23年9月期の連結業績予想から修正は行っておりません。

(単位：千円)

科 目	期 別	第86期 (実績)	第87期 (予想)
		自平成21年10月1日 至平成22年9月30日	自平成22年10月1日 至平成23年9月30日
売 上 高		830,131	940,000
経 常 利 益		9,710	26,000
当 期 純 利 益		45,641	50,000

資金及び借入金の状況

(1) 現金及び預金の増減

(四半期連結キャッシュフロー計算書)

(単位：千円)

科 目	期 別	第87期	第87期	第87期
	前年同期	第1四半期	第2四半期	第3四半期
	自 平成21年10月1日 至 平成22年6月30日	自 平成22年10月1日 至 平成22年12月31日	自 平成22年10月1日 至 平成23年3月31日	自 平成22年10月1日 至 平成23年6月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前当期純損失( )	47,907	13,256	94,981	100,423
減価償却費	27,869	8,220	17,554	27,351
持分法による投資損失( は益)	1,092	-	583	583
貸倒引当金の増減額( は減少)	1,035	-	39	39
賞与引当金の増減額( は減少)	249	249	-	250
退職給付引当金の増減額( は減少)	2,940	1,531	3,062	4,593
受取利息及び受取配当金	3,054	1,264	1,337	4,112
支払利息	29,279	9,382	18,385	27,684
為替差損益( は益)	756	5	555	567
固定資産除却損	148	57	2,891	2,897
たな卸資産評価損	5,870	-	13,937	13,937
投資有価証券評価損益( は益)	-	-	51,554	51,554
保険解約損益( は益)	1,499	-	-	-
売上債権の増減額( は増加)	83,737	35,519	75,864	79,833
たな卸資産の増減額( は増加)	42,495	1,904	6,940	1,435
仕入債務の増減額( は減少)	12,298	1,919	5,198	16,304
預り敷金保証金の増減額( は減少)	29,412	33,220	31,249	29,379
未収消費税等の増減額( は増加)	-	-	3,527	1,748
未払消費税等の増減額( は減少)	5,413	2,975	5,018	5,124
その他	14,467	3,230	4,081	5,276
小計	165,772	69,596	116,559	136,277
利息及び配当金の受取額	3,054	1,264	1,337	4,112
利息の支払額	28,706	8,476	17,218	28,336
法人税等の支払額	5,998	650	650	650
営業活動によるキャッシュ・フロー	134,122	61,735	100,028	111,403
投資活動によるキャッシュ・フロー				
有価証券の取得による支出	1,000	-	-	-
有価証券の償還による収入	-	-	100	550
有形固定資産の取得による支出	7,412	26,932	60,581	61,211
保険積立金の積立による支出	10,632	-	5,527	10,632
保険積立金の払戻による収入	10,022	-	-	-
その他	2	-	-	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	9,025	26,932	66,008	71,293
財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の増減額( は減少)	22,000	40,333	35,332	2,000
長期借入金による収入	784,200	100,000	200,000	320,000
長期借入金の返済による支出	804,989	87,597	177,935	271,659
自己株式の取得による支出	1	-	-	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	42,790	27,930	13,267	50,341
現金及び現金同等物に係る換算差額	756	5	555	567
現金及び現金同等物の増減額( は減少)	81,549	6,866	20,197	89,883
現金及び現金同等物の期首残高	142,086	190,621	190,621	190,621
現金及び現金同等物の期末残高	223,636	197,487	210,818	280,504

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。

(主な増減理由)

主な増減は以下のとおりです。

(連結キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期末における現金及び現金同等物は、営業活動および財務活動により生じた資金の一部を投資活動に充てた結果、89,883千円増加となり、残高が280,504千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、111,403千円となりました。これは主に売上債権の79,833千円減少し、仕入債務の16,304千円増加したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、71,293千円となりました。これは主に有形固定資産の取得として61,211千円使用したこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、50,341千円となりました。これは主に長期借入金の増加等によるものであります。

## (2) 短期借入金の増減

(単位：千円)

科 目	第87期 第1四半期	第87期 第2四半期	第87期 第3四半期
	自 平成22年10月1日 至 平成22年12月31日	自 平成23年1月1日 至 平成23年3月31日	自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日
短期借入金の増減( )額	40,333	5,001	37,332
短期借入金の四半期首残高	117,000	76,667	81,668
短期借入金の四半期末残高	76,667	81,668	119,000

(主な増減理由)

短期運転資金の借入によるものです。

## (3) 長期借入金の増減

(単位：千円)

科 目	第87期 第1四半期	第87期 第2四半期	第87期 第3四半期
	自 平成22年10月1日 至 平成22年12月31日	自 平成23年1月1日 至 平成23年3月31日	自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日
長期借入金の増減( )額	12,403	9,662	26,276
長期借入金の四半期首残高	1,331,832	1,344,235	1,353,897
長期借入金の四半期末残高	1,344,235	1,353,897	1,380,173

(注) 長期借入金は1年以内返済予定長期借入金を含んでおります。

(主な増減理由)

長期運転資金の借入によるものです。

その他

期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)は有りません。